

船橋豊富高校に対するご意見

番号	日付	生徒にとって望ましい学びの環境とは。	生徒にとって活力のある教育活動を維持するためにはどうすればよいか。	1で回答した高等学校に関して記述してください。(自由回答)	備考
1	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の人と共に学びあい、一緒に努力できる環境があること。 ・安心して授業が受けられる学校 ・興味関心の持てる授業や将来役に立つ授業が受けられる学校 ・学び続ける教師集団が存在する学校(教師自身が好奇心を持ち、授業を向上させようと努力している。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動(授業・部活動)が充実していることが大切であるとする。 ・適切なサポートと自立を促す指導のバランスがとれている(生徒の成長を見守る体制が全校でとられている)ことが必要。 ・将来、自分の進路に直結する学業を学ばせる体制がある(資格取得など)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在(本校)の中学生は学科やコースで進路を選択するケースは減少傾向にある。学力を基準とする家庭が多いが、その背景には進学率が影響していると考えられる。なので、学校でのキャリア教育を充実させ、高校卒業後の進路選択の幅を豊かにすることで学校の魅力を増やすことができるのではないかと。 ・特別な科(調理科・情報科など)を設置し、資格などを取得することで就職に有利な学校を前面に出していくこともよいのではないかと。 ・低倍率校の特徴として生徒指導トラブルを抱えた生徒の増加があるとする。中学校では低倍率＝荒れているというイメージを持つ生徒が多い。安全安心な学びを確保するための生徒指導の徹底やそれに関する外部へのアピールは必須だと思われる。 	船橋市中学校長会
2	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、進路指導として「学校選び」ではなく、将来「なりたい自分」を考える為の指導をする。「なりたい自分」を目指す為は何を学ぶか、どの学校なら自分の学びたいことが学べるのか・・・といった進学にしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個の伸長が重視されるべきとする。目先の先進性や独自性だけでなく、この学校を選択したら、この力をつけられる(身につく)ことが実感できる教育活動が展開されているかが求められるとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校数より教育内容と、現代の子どものニーズ、現代社会の未来性、発展性等とが合致していることを検証できているかどうか。立地条件、通学の利便性、地域性・・・総合的判断が必要なのではないかと。 	船橋市中学校長会
3	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは外観から手を入れ、生徒の心を弾ませてあげたい。(校舎、施設の老朽化が気になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・“学んだことが役に立った”、“何かに貢献できた”、“社会に影響をもつことができた”など、小さな実践の積み重ねを念頭に教育活動に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年の学級数を4クラス程度に削減し、存続を維持することを希望します。 	船橋市中学校長会
4	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが高校選択するときは、部活動だったり、学力だったり、魅力を求めて決めているのが現状である。子供たちが望むニーズに応えられる環境がベストだと考える。eスポーツ等、オンラインに魅力を感じている子供が増えているように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の資質向上が大切 ・採用の時点で、子供の心に火をつけることができるような人材が必要 ・実践力のある教員を講師とした研修の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に一校でも多い高校があった方が、子供たちの選択肢が増えるので現状維持を希望する。 ・船橋市には、郡部として募集してもよい地域があるのではないかと。地域の状況に応じて臨機応変に対応していただきたい。 	船橋市中学校長会
5	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数での授業や個別に対応できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動や学級活動、生徒会等において、生徒が目標を持って生活ができる環境 		船橋市中学校長会
6	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなものを学べる授業があり、同じ気持ちになれる仲間がいる環境がいい。今の生徒の関心に合ったコースがあるといふのではないかと思います。eスポーツやチューバーなども関心が高いと感じる。 ・通信制など、不登校生徒も選ぶことができるとよいと考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数でも自分の活躍の場があれば良いと思います。 ・行事等を近隣の学校と一緒にやることもよいのではないかと。中学校との連携も企画によっては魅力ある取組となると考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生は「通いやすい」「入りやすい」だけで選んでいるように思います。〇〇高校に行けば、スポーツができるやパソコンに多く触れるなど、特徴を前面に出してほしいです。統合しても定員割れが起きるように思います。やりたいことで地域の高校が選べるのが良いかなと思います。教員も「君の考えややりたいことに合っているのは〇〇高校だよ」とは言えてないと思います。 	船橋市中学校長会
7	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりが目的意識を持って学ぶことができる場 ・やりがいや充実感、達成感、生徒にとって楽しみなこと、頑張れることを感じられる場 ・失敗したり、うまくいかなかったことがあったりしても適切な支援や指導、助言が受けられ、頑張れること ・選んだ道によって、毎日ではなかったり、直接ではなかったりするかもしれないが、他者とのコミュニケーションや交流、協働をとおして、人として大切なこと(自律・尊重・貢献等)を学ぶことができる場 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学校が個性を大切に、その学校では何を大切にしているのか、どのような力を身に付けられるかをしっかりと打ち出すこと。 ・生徒が学校を選択する目的や理由となることが明確に定められていること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動等を理由に進学し、目標を持って取り組んでいる生徒もいるが、倍率や点数で入れそうな学校を選択する生徒がいることも現状としてある。 	船橋市中学校長会
8	2024/7/1	<ul style="list-style-type: none"> ・学力をつけてあげるためにも、少人数での授業や個別に対応できる学校があるとよいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校に通っていて、何か目標がある生活ができる。部活動でも学級でも、生徒会等でも活躍できる場があるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この地区は一番人数の多い学力レベル帯の学校数が少ない。魅力ある学校づくり推進のためには、限られた生徒や職員では限界がある。一定数の生徒や職員を確保することで、一番人数の多い学力レベルの生徒を呼び込むことができるのではないかと。 	船橋市中学校長会
9	2024/7/2	<ul style="list-style-type: none"> ・わかる授業や、興味関心のあることが学べる環境。 ・少人数での授業。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級定員数の大幅削減。25人学級など。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周りの産業、農家、工場、アンデルセン公園、障害者施設などとタイアップして、年間を通して実習をするなど、生徒の有用感を高められる体験をできるようにするなどの特徴をだす。 	Forms
10	2024/7/2	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒と教師、生徒と生徒、生徒と地域が良い関係が結びついていることだと思います。 ・一つ感じるのは、この高校改革が、大人主導、大人目線、大人の都合で話が進んでいるように思われてなりません。当の子供たちのニーズが何なのかよく見まかせん。 ※子供たちからの意見も集約しているのでしたらごめんなさい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「個別」や「一人ひとりのニーズに合った」ということに逆行するが、学校だからこそできる「集団での活動・行事の充実」が魅力的だと思います。それが活力につながるのではないのでしょうか。 		Forms
11	2024/7/5	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数でも手厚い授業 ・キャリア教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・弾力的なカリキュラム ・生徒にとっては高校の部活動は魅力的だと思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校や学び直しの生徒が増え、松戸南の午後部の倍率も高いので、検討できないかと感じております。 	Forms

船橋豊富高校に対するご意見

番号	日付	生徒にとって望ましい学びの環境とは。	生徒にとって活力のある教育活動を維持するためにはどうすればよいか。	1で回答した高等学校に関して記述してください。(自由回答)	備考
12	2024/7/9	・学校の所在地(通学の便利さ)、学校施設の状況等がありますが、人的環境(生徒の状況や教員の状況)が整っていることだと思います。	・1の回答と同様に考えます。	・船橋豊富高校はこれまで学校が生徒指導の困難な状況等の理由から大変な時期もありましたが、情報教育等の特色ある学校として地元である船橋市の中学校からは「面倒見のよい学校」として大事にされていたことがあります。是非とも特色ある学校としてこれからも活躍してほしいと考えています。	Forms
13	2024/7/9	・高等学校においては、生徒自身が将来について考え、自分が思い描いている進路選択に対して、より現実的な学びが必要であると考えます。その為の環境としては、ICTを活用した授業を展開するための機器が必要であると考えています。この面で、私立高等学校との設備面での差を感じています。また、選択できる教科やコースが多いこともプラスになると思います。	・船橋豊富高等学校の福祉コースは、生徒にとって魅力があると考えています。現在も行われているかとは思いますが、今日聞く活動の中に地域の施設等と連携して、実習等を増やしたり職員を講師等で招聘するなど、関係性を密にし、明るい雰囲気づくりを進めていく必要があると思います。 ・eスポーツ科を新設している私立も多く出てきています。合併を機に新たな科の新設も考えて欲しいです。	・施設設備を新しく綺麗なものにしてほしいと思います。	Forms
14	2024/11/21	・物的な環境としては、建物の更新(バリアフリーである環境)。生徒数に応じた建物の減築。 ・人的な環境としては、教員一人当たりの生徒数が少ない事が望ましい。	・現在は、普通科が中心の高等学校ですが、商業科、工業科、農業科、水産科等、専門科の魅力を周知してはいかでしょうか。例えば、工業科から就職のほか、工業系大学或いは専門学校への進学などの道を確保してゆくなど、卒業後の進路の確保など。	・建物は現在の生徒数に対して、大きすぎると感じます。また、第二次ベビーブームのころに建てた校舎と思いますが、古いと思います。OBの方々には申し訳ないのですが、近隣と統廃合し物的、人的資源を集中してはいかでしょうか。交通も残念ながら便利とはいえませんが、今後バスの本数の増加も見込めないと考えられますので、場所の移転も視野に入れてはいかでしょうか。	Forms
15	2024/11/22	・人間関係が良好であることは大切であると思います。豊富高校の生徒は関係がよいように感じました。 ・学校が老朽化してなくて、きれいであるのは、毎日明るい気持ちになるであろうと思います。	・将来の職業が見えてくる授業があると良いかと思いました。職業科ではなく、いろいろなコースがある方がいのかと思います。	・少人数である利点はたくさんあるかと思いました。人数がいた方がいい取り組みは、他校と連携するしかないのかと思いました。	Forms
16	2025/1/16	・都市部における県立高校としての相応の規模を有しており、定員を充足していることだと思います。	・情報発信や地域との連携など、高校からの不断の働きかけ(企業努力)で、中学生や保護者、中学校の先生、地域の方々に理解され、支持されることに尽きると思います。	・現状のままでは改善の見込みは立たないと思われる。統合により、一定の規模を有し、特色としてあった情報コースや福祉コースなどの多様な学びを生かした新しいコンセプトの県立高校として生まれ変わることが求められていると思います。	Forms